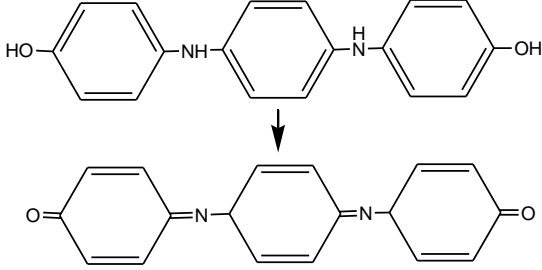


がん原性試験に係るフィージビリティテスト対象物質の選定における
 専門家からの意見聴取（エキスパートジャッジメント）の結果等（その2）

整理 番号	優先的に試験 すべき物質名	理由	性状 (参考)
B 1	N,N' - ジ フェ ニ ル -1,4-フェニレンジア ミン	<p>このままでは反応性はないが、代謝により下記のような、平面構造で DNA に親和性のあるキノニン型反応性代謝物が生ずる可能性がある（パラ位水酸化 2 回および酸化）。</p> 	微粉 末
B 2	3,3' - ジ メ チ ル -4,4' - ビフェニレン ジイソシアネート	<p>反応性官能基（イソシアネート基）を一分子中に 2 個有しており、平面構造はとりにくいと思われるものの、2つの芳香環も存在するので DNA と親和性を持つ可能性がある。Bifunctional な反応性を有するものは DNA 障害性が高い。</p>	固体
B 3	硫酸パラジメチルアミ ノフェニルジアゾニウ ムナトリウム	<p>細胞膜を効率良く透過するか否かが不明であるが、反応性が極めて高く DNA 障害性が強いと考えられる。</p>	固体